

連続講座「ビジネスと人権」(全4回)

2011年に国連人権理事会で承認された「ビジネスと人権に関する指導原則」(ラギー原則)は、すべての企業に対して、社会的に弱い立場に置かれ、排除されるリスクの高い集団や民族に属する個人の権利とニーズ、その人達が直面する課題に注意を払うことを求めています。

この連続講座は、具体的な人権課題を取り上げて、国際人権基準を学び、企業に期待されるグローバルな行動基準とは何かを考える、市民向けの「ビジネスと人権」の入門講座です。企業の方も歓迎します。

♪ 参加費 各回500円

日程	講師	講座の内容
第1回 2015年12月12日(土) 14:00~16:30(開場 13:45) 世界人権デー企画 「ファスト・ファッションの裏側」 (定員 50名) 会場: ドーンセンター5階セミナー室	雪田樹理さん(弁護士) 中島宏治さん(弁護士)	HRNが実施したバングラデシュの繊維業界、中国のユニクロ下請工場の調査報告を行います。また、ファスト・ファッションの裏側を描いた話題の新作ドキュメンタリー映画「ザ・トゥルー・コスト ~ファストファッション 真の代償~」の特別試写会を行います。 私達が普段身に着けている衣料品の製造現場の人権侵害について、一消費者の視点から考えてみましょう。
第2回 2016年1月15日(金) 18:30~20:30(開場 18:15) 「労働者の権利~LGBTs・障害者」 (定員 50名) 会場: ドーンセンター5階セミナー室	仲尾育哉さん(弁護士) 三輪晃義さん(弁護士) 徳永恵美香さん(ヒューライツ大阪研究員)	労働者の権利についての一般的な原則や国際的な人権基準を学びます。とりわけ、今回は、まだまだ根強い差別が残っているLGBTs(性的マイノリティ)や障害者の労働者としての権利をテーマとして取り上げます。 フェアトレード(アジア女性自立プロジェクト)の紹介もあります。
第3回 2016年2月6日(土) 12:30~14:30 ワンワールド・フェスティバル特別編 「原発と人権」 (定員 50名) 会場: 北区民センター 1階 第1・第2会議室	中島宏治さん(弁護士) ゲスト 原発事故避難者 森松明希子さん	原発事故の被害を「ビジネスと人権」の観点から取り上げます。深刻な事故が生じるに至った原発産業にまつわる構造的な問題から、健康被害、労働災害、環境問題など、事故後に多角的に生じた被害の内容を学びます。また、避難者の方からの報告や被曝労働の実態を伝える映像の放映に加え、HRNが関与した国連グローバリー勸告等の報告をします。 このような事故を繰り返さないために、人権の観点から、原発問題を捉えてみませんか。
第4回 2016年3月18日(金) 18:30~20:30(開場 18:15) 「移民と移住労働者」 (定員 50名) 会場: 大阪弁護士会館1110号室	元百合子さん(大阪経済法科大学客員研究員) 三好吉安さん(弁護士) ゲスト 移住労働者	日本では、外国人は、何世代暮らしても社会の構成員として認められず、「いずれ帰るべき人」として制度的に差別され、人権を制限されてきました。3K労働を引き受けて日本経済と社会に貢献してきた移住労働者も、犯罪予備軍のように見られ、「監視と管理の対象」とされています。 「原則、国民と平等に人権を保障すべき人々」とは捉えられていません。当事者の声を聞きましょう。

→講座に参加を希望される方は、各開催日の2日前までに、下記のアドレスにメールでご連絡下さい。
 (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

申込先: hrn_kansai@yahoo.co.jp (①参加を希望される講座、②お名前、③ご所属を明記下さい)

会場の地図は裏面をご覧ください→

ドーンセンター



北区民センター



大阪弁護士会館



主催：認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウ

110-0005 東京都台東区上野 5-3-4

クリエイティブ One 秋葉原ビル 7F

お問い合わせはこちらまで：hrn_kansai@yahoo.co.jp (関西グループ)

～ヒューマンライツ・ナウは、国境を越えて世界、特にアジア地域の人権問題解決のために活動するNGOです。世界の人権侵害をウォッチすること、レポートすること、そして政策提言する事が私たちの活動の柱です～

